

です。

国保税の減免制度には、法定減額のほかに、市の条例などで減免割合を決める申請減免がありますが市の軽減施策についてお尋ねします。

A 市長答弁

本市では、災害等の特別な事情により、保険税の納付が困難な方に対しまして、美祿市税減免基準に関する規則に基づき対応しております。この減免制度のほかに、病気や失業等で保険税の支払いができない場合、納期限を一年間延長する徴収猶予の制度がございます。また恒常的な場合には、生活保護などの制度もございますので、現在のところ、申請減免の範囲を現行規則以上に拡充するのは難しいと考えておりまして、どうか御理解を賜りますようお願いを申し上げます。

2 障害者通所施設利用

料の1割負担を全額市で助成することについて

Q 通所施設は秋芳地域・美祿地域に各1カ所、美祿地

域に5カ所あり、利用者の皆さんは、利用料を払って通所しておられます。しかし、今日の経済情勢の中で仕事も少なくなり、工賃が低額であることから利用料の負担は重いのです。美祿市においての利用者負担金助成事業についてお尋ねします。

A 市長答弁

県内におきまして、現在13市中1市のみが利用者負担金の助成を行っております。これは、障害者自立支援法移行に伴いまして、激変緩和の措置でございまして平成19年度から平成21年度までの3年間の限りの制度でございまして、

障害者自立支援法では、施行後3年を目途といたしまして、見直しを行うことを規定しておりますけれども、本年2月12日、与党障害者自立支援に関するプロジェクトチームから抜本見直しの基本方針がまとめられたところであります。この方針では、サービ入利用についての支払い方法は維持をいたしまして、工賃倍増計画の着実な実施による就労支援、資産要件の撤廃に

よりまして、現在負担軽減の対象となっていない一般世帯についても負担限度額の見直しを図るということになっております。

今後、この内容を踏まえて改正がされる予定になっておりますので、国の状況を見守りながら、障害をお持ちの方が安心して生活ができるよう施策を推進して実施してまいりたいと考えています。

山中佳子議員



1 特産品の開発状況について

Q 今年、秋芳洞開洞百周年というところで、イベントの開催により、多くの観光客の方々が入洞が期待されます。秋芳洞に行ったら是非あのお菓子といわれるようなものをとという考えは、積年論じられてきましたが、いまだに課題のままです。

美祿市加工センター虹工房においての地場農産物を使用した加工品等の新製品開発についてお尋ねします。

A 市長答弁

土産物をブランドとして確立するためには、生産者を初め、関係者が一体となって、全国に向けた情報発信、販売方法の工夫に取り組むということが重要でございまして、土産物のブランド化を図ることが地域の商店街を活性化し、観光振興につながってまいりものだと考えております。

今後も各方面の英知を結集いたし、市及び生産者と加工業者、販売業者が連携をいたして、市外に発信できる素晴らしい美祿市の特産品をつくり上げていく体制を構築したいと強く思っています。

2 広報「みね」について

Q 広報「みね」は、月2回発行されています。合併を経まして旧1市2町の諸行事の様子がバランスよく各

号に配されています。まちかどホットライン・お知らせ広場等の情報のページを増やし、発行回数を月2回から月1回にすることについてお尋ねします。

A 市長答弁

市からの情報手段として、また、全的に統一された情報伝達手段は、広報紙以外ないのが現状です。

近い将来、情報通信基盤の整備が完成をいたしましたら、紙媒体による広報からインターネットによる電子広報への移行の可能性も探っていきたいと考えています。

また、広報紙をお配りいただいている区長さんには、大変御面倒、御苦勞をおかけしていることは、存じておりますけれども、広報紙の他に、情報手段、伝達手段が適当であり、また可能と判断されるまでは、現行のとおり、月2回の広報紙を確保してまいりたいと考えています。

また、広報紙の中で文化団体の活動をお伝えし、短歌等の作品の掲載については、団体の方と担当部署で協議させたいと考えます。

岩本明央議員



1 議員定数と21年度予算について

Q 百年に一度といわれる不況、大恐慌に見舞われ、今後も景気後退は進み、国、地方公共団体の税収入は激減するといわれています。21年度以降の美祢市内の景気動向と税収入の見通しについてお伺いします。

A 市長答弁

平成21年度当初予算には、市の歳入の根幹をなす市税につきましては、大幅な減収を見込んでおりますが、中でも財政の健全性の確保に努めつつ、新市基本計画に掲げられた将来像の実現、そして交流拠点都市、観光立市の推進により市民の皆さんが夢、希望、誇りを持って暮らせる美祢市の実現に向けて、限られた財源を重点的かつ効率的に配分した新年度予算を編成しております。

Q 平成21年度において、美祢市の特別職、職員等の給与は削減されるのか、また議員報酬はどつされるのかお尋ねします。
また、美祢市議会の議員定数についてお尋ねします。

A 市長答弁

本市の職員の給料は、現在、現状で既に支給水準を抑制しております。政策を着実に押し進めるためにも、職員にしっかりと頑張ってもらって、その職責を全うしてもらった必要がありま。この上の給与カットは、職員の士気の低下をきたしかねないことから安易に一般職の給与をカットすることは適当でないと考えており、財政健全化のために、あらゆる努力を今やっておりますけれども、さらにやった後の最後の最終的な手段であると考えています。
なお、議員定数、それから議員報酬の御質問に関しましては、議員方、自らの責任において、議会サイドでお考えになるべきものと考えておりますので、答弁、意見は差し控えさせていただきます。

プレミアム付き
商品券

『さくら振興券』

5月15日販売開始

実質1,000円
キャッシュバック!!

定額給付金の支給に併せて市内商工業の活性化を図る目的でプレミアム付き商品券「さくら振興券」を販売します。

実施主体 美祢市商工会

販売セット価格 10,000円
(千円券11枚綴り 1,000円お得)

販売対象者
市内在住者及び市内に勤務される方で、定額給付金・子育て応援特別手当を受給される人。

持参する物
定額給付金・子育て応援特別手当交付決定通知書

販売場所・時間
美祢市商工会本所及び美東・秋芳の各支所 (9:00~15:30)
山口美祢農業協同組合本所及び各支所 (9:00~15:30)

臨時販売所・日時
美祢市役所豊田前出張所 5月18日 (9:00~12:00)
赤郷出張所 5月19日 (9:00~12:00)
綾木出張所 5月19日 (13:00~16:00)
別府出張所 5月20日 (9:00~12:00)
岩永出張所 5月20日 (13:00~16:00)

使用可能事業所 使用期間
ステッカーで表示 発行日から6カ月以内

販売セット数 10,000セット

販売開始時期・販売数
5月15日 7,000セット
7月 1日 3,000セット

販売現定数
世帯あたり1回限りとし、定額給付金・子育て応援特別手当を受け取られる人で、その金額の範囲内で限定数は**5セット**まで

準備した「さくら振興券」が完売になり次第、終了します。お早めにご購入ください。

問合せ先
美祢市商工会 (0837-520434)
市商工労働課 (0837-5224)